

# フィリア—今道子

## philia—KON Michiko

開催時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（1月10日を除く）、12月29日—2022年1月3日 主催：神奈川県立近代美術館  
協力：PGI、株式会社フォトクラシック、巷房 助成：公益財団法人

三菱UFJ信託地域文化財団  
観覧料：一般700円、20歳未満と学生550円、65歳以上350円、高校生100円 \*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方（および介助者原則1名）は無料です。 \*ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第1日曜日：12月5日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は、割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、同日の会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーションデー」は中止します。 \*その他の割引につきましてはお問い合わせください。

今道子《繭少女》2017年  
ゼラチン・シルバー・プリント 作家蔵  
KON Michiko, Cocoon Girl, 2017  
Gelatin silver print Artist collection  
©Michiko Kon, Courtesy PGI

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館  
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama  
神奈川県立近代美術館

2021.11.23 火<sup>tue.</sup>—2022.1.30 日<sup>sun.</sup>

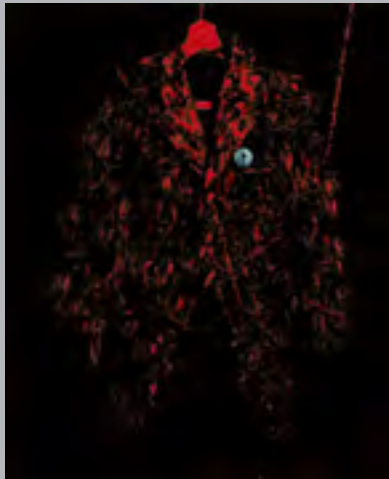




1.



2.



3.



4.



5.

# フィリア Michiko 今道子

写真家・今道子(こん みちこ 1955-)は、創形美術学校で版画を学び、写真を用いたリトグラフなどで非現実的なイメージを追求するなかで、1980年前後から本格的に写真の制作を始めました。

市場に並ぶ魚や野菜などの食材や、靴、帽子といった日常的なモノを素材にそれらを組み合わせたオブジェを創り、自然光で撮影して印画紙に焼き付ける独自の手法を用います。その精緻な構成と詩的喚起力に富んだモノクロームの世界は、最初の写真集『EAT』(1987年)以来一貫しており、第16回木村伊兵衛写真賞受賞(1991年)をはじめ、国内外で高い評価を得てきました。

不可思議な関係で結ばれたモノたちが生み出す幻想的なイメージによって、しばしば「異色の作家」として語られる今道子ですが、作家の眼差しにはひとたび断たれた生命に、束の間、魂を吹き込もうとする被写体への愛——フィリアが窺えます。

日本の美術館では初めての個展となる本展では、鎌倉を拠点に40年にわたり制作してきた作家の軌跡を、初期の代表作からメキシコ国立写真美術館での個展(2017年)以降の近作を含む約100点からたどります。

Photographer Kon Michiko was born in 1955. While studying printmaking at Sokei Academy of Fine Arts & Design, she began using lithograph prints created from photographs to develop surrealist imagery, before moving on around the start of the 1980s to pursue photography proper. Her unique process consists in combining everyday items as shoes, hats, and the fish and vegetables found in markets to create intricate objects, which she photographs in natural light and prints on photographic paper. The elaborate compositions of her photographs and the evocative lyrical power of the world they bring into being have been highly acclaimed within Japan and internationally, and in 1991 Kon was awarded the 16th Kimura Ihei Photography Award.

Her oner images formed of truly bizarre combinations of objects means Kon is often spoken of as something of a renegade figure, yet ultimately what lies behind her work is a form of attachment to her subjects—a love which momentarily attempts to breathe the spirit back into these beings whose lives have been cut short. This exhibition, Kon's first solo show in a Japanese art museum, explores the forty-year long career of this artist based in nearby Kamakura. Comprising around 100 pieces of work, the exhibition traces the contours of Kon's oeuvre, from her key early works through to her work for her 2017 exhibition at Fototeca Nacional (Mexico).

新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い

- 以下の場合、ご来館をお控えください: 発熱や体調不良がある／過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触、入国制限や入国後の観察期間が必要な国・地域への訪問歴または在住者との濃厚接触がある
- 入館時の手指消毒、マスク着用(着用が推奨されない乳幼児や障害者へはご配慮をお願いします)
- 混雑状況により、入場制限を行う場合があります。
- 今後の状況により、記載内容を変更する場合があります。最新情報とご来館に際してのお願いは美術館ウェブサイト等にてご確認ください。

[鎌倉別館への交通案内]

公共交通: JR横須賀線・江ノ島電鉄「鎌倉」駅下車徒歩約15分、または東口2番のりばから江ノ電バス(大船駅・上大岡駅・本郷台駅行、約5分)で「八幡宮裏」下車徒歩2分／JR「北鎌倉」駅より徒歩約20分、または江ノ電バス(鎌倉駅東口行、約5分)で「八幡宮裏」下車車: 横浜横須賀道路、朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を経由して鶴岡八幡宮前へ約5km  
※駐車場はございません(身障者用を除く)。身障者用駐車スペースをご利用の方は、事前にご連絡ください。

1. 《キャベツ氏》1981年 ゼラチン・シルバー・プリント
2. 《シスターバンビ》2017年 ゼラチン・シルバー・プリント
3. 《赤い燕尾服》1994年 発色現像方式印画
4. 《蛸+メロン》1989年 ゼラチン・シルバー・プリント
5. 《鯨+帽子》1986年 ゼラチン・シルバー・プリント

1. Mr.Cabbage, 1981 Gelatin silver print
2. Sister Bambi, 2017 Gelatin silver print
3. Red Tailcoat, 1994 Chromogenic print
4. Octopus and Melon, 1989 Gelatin silver print
5. Yellowtail and Hat, 1986 Gelatin silver print

すべて作家蔵(Artist collection) ©Michiko Kon, Courtesy PGI

## 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1  
Tel. 0467-22-5000  
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>  
@KanagawaMoMA

[同時開催]

神奈川県立近代美術館 葉山 Tel. 046-875-2800  
2021年11月27日(土)–2022年1月30日(日)  
「矢萩喜徳郎 新しく世界に関与する方法」  
コレクション展「アンリ・マティスの挿絵本」



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama  
神奈川県立近代美術館

